

地域でがんばる人たちに届けます

平成25年度（2013年度）

「とよなか夢基金」結果レポート

愛称「とよなか夢基金」 正式名称「市民公益活動基金」

「とよなか夢基金」は、市民や事業者のみならずまからの寄付金を市が受けとって積み立てる貯金箱のような仕組みです。積み立てた寄付金は、毎年さまざまな社会貢献活動への助成金（市民公益活動推進助成金）として活かされます。

地域が元気に！



支援者の方



ご寄付

39名と7団体（64件）

110万1千316円の寄付をいただきました。

とよなか夢基金



豊中市

助成

活動

市民公益活動

共生
社会



市民公益活動



子育て
子育て

市民公益活動



地域の
安心安全



この冊子では、みなさまの寄付金を基に、平成25年度に助成した事業の実施内容や成果を紹介します。

毎年5月頃に
報告会を開催！

市民公益活動推進助成金

この助成金は、地域社会の課題に取り組む団体が、自立的・継続的に発展していくための支援として、その活動に必要な事業費の一部を補助することで、市内の市民公益活動全体の推進を図る制度です。



平成 25 年(2013 年)4 月 1 日～平成 26 年(2014 年)3 月 31 日

6の市民公益活動に 111 万 3,000 円 を助成しました!

あなたの
寄付で
できました!

今年度の助成事業は、子育て支援や多世代・国際交流、文化・音楽振興など多岐にわたりました。みなさまに感謝をこめてご紹介いたします。

ラミュージク マルシェ せんり 2013

ラミュージク マルシェ せんり 実行委員会



11月9日
千里(せんちゅうパル等)

千里地域を音楽のあふれる街となるよう音楽イベントと屋外マーケットを開催。地域活性化を図る。

助成額 40 万 8 千円

ここに注目!

広報活動を強化し、千里地域以外へイベントのPRができ 1 日で延べ 2,500 人が来場しました(2 日目は雨天中止)。屋外コンサートのステージ位置を工夫し、器楽のみならず、オペラ・アリアや三味線など様々な演奏を加え、多くの方が楽しめるようにしました。今後は、千里の風物詩のイベントとなれるように広範囲に周知していきます。



message

御寄付ありがとうございました。
北摂初のフラッシュモブでは大勢の市民の皆様楽しんでいただき、マルシェ(市場)もコンサートも賑わいました。
ラミュージクマルシェせんり実行委員会

和と洋でつながろう♪箏とベルの体験講座&成果発表

ハンドベルチームmyu-みゆう-



6月3回(講座) 7月(成果発表)
蛍池(とよなか起業研修センター)

地域の世代間交流を目的とした体験講座と七タコンサートを開催。

助成額 6 万 8 千円

ここに注目!

小学生から70歳までの10名が箏とハンドベルの講座を受け、成果発表として七タコンサートに出演。達成感を味わえる演奏を行え、参加者の自信につながりました。70代の参加者からは、「こんなに小さな子たちと一緒に箏とベルができるなんて、とても楽しい」と喜びの声があがっていました。広報は、チラシを各公共施設に設置し、刀根山・蛍池小学校に配布しました。今後、自立をめざし、有料コンサートの開催や寄付・広告収入の確保をしながら、他団体と連携して地域の発展につなげていきたいと思えます。



message

皆様方の御寄付のおかげで
ハンドベルとお箏のコンサートを
開催でき、音楽の素晴らしさも
知っていただくことができました。
ありがとうございました。
ハンドベルチーム myu-みゆう-

きっず☆kocho

きっず☆kocho



9月14・15日
玉井町(すてっぷホール)

演劇を通して小学生の自主性や表現力を養い強い心を育む場をつくる。

助成額 22 万 5 千円

ここに注目!

助成金を受けたことで、小学校や地域の方の理解と協力を得やすくなりました。また、他団体と交流の機会が増え、活動範囲が広がりました。プレ公演(6月)を観ていた17名が新たに加わり小学生24名が出演。客席で観ていた子どもからは、「次回は参加したい」という声もあり、活動の広がりを実感しました。今後は、単発的な公演だけでなく、日頃から積極的にボランティア公演を行い認知度を高めることで、より大きな発展が望めると考えています。



message

ご寄付を心より感謝いたします。
ご来場下さったお客さまをあわせて、500名を超える舞台公演でステキな笑顔を生むことができました。地域の皆さまから応援をいただけるようにもなりました。活動範囲も広がりました。本当にありがとうございました!!
きっず☆kocho

カラフルキッチン とよなかま

とよなかま



6・8・10・12月(計5回)
玉井町(とよなか国際交流センター)

小中学生を対象に国際的なテーマの料理教室を外国人講師を迎えて開催。文化交流の場を提供する。助成額 8 万 2 千円

ここに注目!

チラシを公共施設に設置するとともに、今回は小学校での配布協力もあり、小学生79名の参加につながりました。子どもたちは、料理づくりを通して外国の文化に触れ、交流を図る機会となりました。11名の地域在住の外国人が自国の文化を紹介することにより、自分のルーツに自信が持てるエンパワーメントの場として有意義に活用されました。また、14名の日本人がボランティアとして参加しました。今後も外国人と日本人の交流をさらに進めていきたいです。



message

5回のカラフルキッチンを開催することができました。
外国人は自国の文化を紹介することにより、本人の自信につながり、日本人の子供は将来の国際理解につながる活動になりました。
本当にありがとうございました。とよなかま



温かいお気持ちに感謝します

平成 25 年度寄付者のみなさま

あ り が と う

青木康修 川野達也 清水高子 遠山一喜 西田正男
西村拓夫 久田カズ 三谷誠二 山田さえ子 山田英和
御菓子司京屋 NPO 法人ほがらか 豊中の市民活動を応援する会
豊中マンション管理士会 南桜塚ゆうの会 匿名(31名) (敬称略)

「能勢街道」周辺の景観調査

NPO法人 とよなか・歴史と文化の会



通年

能勢街道周辺(石橋～三国)
能勢街道周辺の歴史的建造物および景観を調査。まち案内に活用し、豊中の魅力を次世代に伝えていく。

助成額 9 万 6 千円

ここに注目!

能勢街道の特徴的な景観を紹介した「とよなかの能勢街道マップ」を 2000 部発行できました。豊中に暮らす子どもから高齢者が「わがまち豊中」を再発見できるように、このマップを使って豊中の魅力を発信していきます。また、今後は、この事業結果を活かして、豊中市と協働で能勢街道周辺のまちなみを調査していきます。



message

おかげで、「豊中の能勢街道イラストマップ」ができました。わかまち豊中の再発見に役立てば、と思います。ありがとうございました。NPO法人 とよなか・歴史と文化の会

とよなか子育て応援マガジン「SMILE」6・7号発行事業

SMILE編集部

9月・3月発行

豊中市全域

子育て中の親による、子育て情報誌を作成。また、読者や他団体と積極的に交流を図る。

助成額 23 万 4 千円



ここに注目!

編集委員が 20 名に増え(サポートメンバー48 名)、情報誌各 8000 部を発行しました。知名度・信頼度が上がり、多くの子育て世帯に情報を伝えられました。また、地域のボランティア団体と連携し、より相互協力ができるようになりました。保育付き編集会議への読者参加(スマイルメイト制度)や読者交流会により読者のニーズに合った誌面を作成。孤立しがちな親が、地域社会に参加する機会を増やしました。今後も、読者の声や地域団体との交流を広め、豊中の子育てに関わる多くの情報を伝えていきます。



message

みなさまのご寄付のおかげで「豊中子育て応援マガジン」SMILE 6・7号を発行することができました。また、他の助成金交付団体と共にイベントを開催することもできました。本当にありがとうございました。

SMILE編集部